



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年2月5日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社アサンテ

コード番号 6073 URL <http://www.asante.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 宗政 誠

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営企画室長

(氏名) 飯柴 正美

TEL 03-3226-5511

四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	10,427	4.9	2,153	2.0	2,159	2.6	1,399	7.2
27年3月期第3四半期	9,941	△0.6	2,110	△5.6	2,104	△5.5	1,305	△4.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	113.42	—
27年3月期第3四半期	106.75	105.94

(注)28年3月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益につきましては、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	13,663	10,273	75.2
27年3月期	12,749	9,268	72.7

(参考)自己資本 28年3月期第3四半期 10,273百万円 27年3月期 9,268百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	32.00	32.00
28年3月期	—	0.00	—		
28年3月期(予想)				40.00	40.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,900	9.7	2,600	13.1	2,606	10.9	1,661	17.7	134.63

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期3Q	12,341,900 株	27年3月期	12,341,900 株
28年3月期3Q	68 株	27年3月期	— 株
28年3月期3Q	12,341,835 株	27年3月期3Q	12,231,428 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表の四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・この資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現性を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善により総じて緩やかな回復基調にあるものの、個人消費の回復は遅れており、先行き不透明な状況となりました。

当社市場におきましては、既存家屋の保全意識が依然として高く、加えて今後、中古住宅の活用・流通活性化に向けた諸施策が、白蟻防除を主軸とした当社事業に好影響を及ぼすものと見ておりますが、足元の消費者マインドには依然として停滞感があり、また人材確保の競争激化も影響して、特に新規顧客の開拓において厳しい状況が続いております。

このような状況下において、当社は平成27年4月に奈良支店を新規開設し、営業エリアを21都府県に拡大いたしました。営業戦略といたしましては、第1四半期を中心に積極的な広告宣伝・販促活動を展開して、前事業年度において不振であった新規顧客向け営業の拡販を図るとともに、対象物件数が前期比増加した既存顧客向け営業にも注力し、安定的な増収に努めました。

また、平成27年6月に、ガバナンス強化のため社外取締役を増員いたしました。

この結果、売上高は前年同期比485百万円増（同4.9%増）の10,427百万円となりました。損益面では、人員増、拠点増に伴う費用等の増加があったものの、営業利益は前年同期比42百万円増（同2.0%増）の2,153百万円、経常利益は前年同期比55百万円増（同2.6%増）の2,159百万円となりました。

また、四半期純利益は前年同期比94百万円増（同7.2%増）の1,399百万円となりました。

(経営成績に関する特記事項)

当社の業績（特に利益）は、第2四半期累計期間に偏重する傾向があります。これは、例年5月をピークとして4月から7月頃まで、白蟻の活動が活発化し、主に白蟻防除の受注件数が増加するためであります。この季節的変動により、四半期会計期間末ごとの財務内容、経営指標にも変動が生じます。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末における資産は、前事業年度末比914百万円増加して13,663百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の増加によるものであります。

負債は、前事業年度末比90百万円減少して3,390百万円となりました。主な要因は、賞与引当金の減少によるものであります。

純資産は、前事業年度末比1,004百万円増加して10,273百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加によるものであります。

この結果、自己資本比率は75.2%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、引き続き消費者マインドの改善度合いには不透明感がありますが、営業員の増強と、更なる業務効率化を追求して売上増、利益増を図ってまいります。

以上により、平成27年5月8日公表の業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,021,289	5,973,890
売掛金	1,687,206	1,646,384
製品	54,142	52,141
原材料及び貯蔵品	112,494	134,123
その他	267,556	250,695
貸倒引当金	△1,687	△164
流動資産合計	7,141,002	8,057,071
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,796,590	1,734,889
土地	2,952,605	2,952,605
その他(純額)	242,039	214,665
有形固定資産合計	4,991,235	4,902,161
無形固定資産	39,171	40,987
投資その他の資産		
その他	632,291	715,306
貸倒引当金	△54,016	△51,706
投資その他の資産合計	578,274	663,599
固定資産合計	5,608,681	5,606,748
資産合計	12,749,683	13,663,820
負債の部		
流動負債		
買掛金	243,464	249,796
短期借入金	70,000	130,000
1年内返済予定の長期借入金	421,080	416,080
未払法人税等	257,701	322,917
賞与引当金	255,208	91,357
その他	969,090	962,164
流動負債合計	2,216,546	2,172,316
固定負債		
長期借入金	668,318	590,008
役員退職慰労引当金	471,050	483,920
資産除去債務	65,794	66,466
その他	59,320	77,714
固定負債合計	1,264,482	1,218,109
負債合計	3,481,028	3,390,425
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,156,410	1,156,410
資本剰余金	856,410	856,410
利益剰余金	7,255,834	8,260,666
自己株式	—	△92
株主資本合計	9,268,654	10,273,394
純資産合計	9,268,654	10,273,394
負債純資産合計	12,749,683	13,663,820

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	9,941,819	10,427,163
売上原価	2,843,676	2,954,196
売上総利益	7,098,142	7,472,966
販売費及び一般管理費	4,987,516	5,319,832
営業利益	2,110,625	2,153,133
営業外収益		
受取利息	839	980
受取保険金及び配当金	16,399	24,029
その他	3,874	5,840
営業外収益合計	21,113	30,850
営業外費用		
支払利息	10,232	8,841
支払手数料	6,425	8,325
その他	10,597	6,919
営業外費用合計	27,254	24,086
経常利益	2,104,484	2,159,897
特別損失		
固定資産除却損	20,490	—
特別損失合計	20,490	—
税引前四半期純利益	2,083,994	2,159,897
法人税、住民税及び事業税	577,808	671,064
法人税等調整額	200,442	89,059
法人税等合計	778,251	760,124
四半期純利益	1,305,743	1,399,773

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。